

[illegible]

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
3 学 期	単 元 9 私たちの郷土の音楽	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○		○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	4	
	【知識及び技能】	・指導事項				【知識及び技能】					
	日本の伝統芸能と音楽の関わりを理解し、鑑賞や演奏する。	日本の伝統芸能、国歌、日本の音階等				日本の音楽の特徴を捉えた鑑賞をしたり、背景や意味を理解しながら演奏する。					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材				【思考力・判断力・表現力】					
	他国との違いの理由を様々な要因から考える。	教科書等				考えを自分の言葉でまとめることができる。					
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）				【学びに向かう力、人間性等】					
	広い視野で日本の伝統芸能や国歌を改めて考えることで、国際社会における日本人としての自覚を培う。	鑑賞				日本の伝統芸能や、世界の国歌にも興味を持って調べたり、進んで鑑賞している。					
	単 元 10 よく聴き合って合唱・合奏しよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6	
	【知識及び技能】	・指導事項				【知識及び技能】					
	1年間の学習したことを理解し、すべて実践する。	総合				楽譜通りに演奏し、響きに注意をし、イメージを表現しようとしている。					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材				【思考力・判断力・表現力】					
	曲の理解を共有し、適切な表現を判断する。	教科書等				考えを共有し、適切な表現方法を工夫することができる。					
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）				【学びに向かう力、人間性等】					
	集団における自己の役割を自覚するとともに、他者への思いやりももつ。	意見交換など				全員が納得できる方法を考えて行動している。					
	単 元 11 作曲してみよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	4	
	【知識及び技能】	・指導事項				【知識及び技能】					
	1年間の学習してきたリズムを使って作曲する。	音符の知識				音符の知識が習得できている。					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材				【思考力・判断力・表現力】					
	自作することで、読譜力・表現力の向上へ繋げる。	教科書等				条件に応じたものを作ることができる。					
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）				【学びに向かう力、人間性等】					
	楽譜から作者の考えを理解しようとする。					楽譜をきちんと読み、理解することができる。					
	単 元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】	・指導事項				【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材				【思考力・判断力・表現力】					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】									
定期考査（学年末考査）/返却と解説											